

退職者 NO.145
こだま会報



発行日：2024年8月15日／季刊第145号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1県庁地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://kodamakai.sakura.tv/



▲懇親会で笑顔

◀前列がご長寿の皆さん（加瀬代表幹事を除く）

退職者
 こだま会

懐かしさと楽しさに溢れた

第40回総会を開催

退職者こだま会の第40回定期総会が、平年より2週間も遅れて梅雨入りとなった6月21日、神奈川県立地球市民かながわプラザ1階会議室で開催されました。開始時刻には土砂降りという悪天候でしたが、それにもめげることなく参加者が集まり盛会となりました。

■総会は成立、物故者に対して黙禱、長寿者に祝意

総会成立要件は議決権のある会員数1050人の3分の1で351人。当日は41人の参加者を得て、委任状が367人で合計408人となり、総会が成立していることを司会の仲戸川実副代表幹事が報告しました。

まずこの1年間に亡くなられた会員の方44人に対して黙禱を捧げ、哀悼の意を示しました。続いて梅田忠明さんが議長に選出されました。

加瀬文隆代表幹事からは、今年の長寿者（1946・4・2～1947・4・1生まれ）50人に祝意を表明、当日参加された5人の方を紹介しました。

■代表幹事と来賓あいさつ

加瀬代表幹事のあいさつでは、「政治とカネ」の問題、地方自治法が変えられてしまう問題などひどいことがまかり通ってしまっているが、負けないでみんなで頑張っていこうという決意が語られました。（内容2ページ）

来賓の、神奈川県職員労働組合総連合執行委員長の鮫島彰さんと中央

労働金庫横浜支店の鈴木裕也さんからあいさつをいただきました（内容2ページ）。

■議案に対する熱のこもった発言

議事に入り、第1号議案（2023年度経過と決算・会計監査報告）、第2号議案（2024年度活動方針）、第3号議案（2024年度予算）の提案が行われました。

議案に対して5人の方の発言がありました。自身の活動を紹介するものなど、いずれも議案を補強するものでした（内容3ページ）。

代表幹事からは「それぞれに自身の活動を展開していることが報告された。こだま会としても頑張っていきたい。」という答弁がありました（内容3ページ）。

すべての議案は拍手で承認され、2024年度の新しい活動がスタートしました。

当日参加いただいた5人の長寿の方と記念撮影を行って総会は終了しました。

■懇親会で交流を深める

その後会場をレストラン「ソバーニ」に移して懇親会を持ちました。参加者は39人。

すべての参加者から発言があり、盛り上がりがありました。最高齢は87歳。「来年も来たいね。」という声があちこちからあがっていました。

*お知らせ…こだま会は毎週火曜日、10時～16時に開所しています。第5火曜日は閉所しています。



熱心に議論

熱心に議論

第二は、戦争する国づくりに邁進する岸田内閣です。

県職員OBとして最も見過ごせないのは、「地方自治法改正法案」です。6月19日の朝日新聞の社説の見出しは、「国の指示権拡大自治の原則を犯す改悪だ」でした。社説は、「個々人の人権を守るための制度でもある。

県職労連を大きく

神奈川県職員労働組合総連合

執行委員長 鮫島 彰

第40回定期総会おめでとうござい
ます。県職労連は3単組の連合体として13年前に発足しました。今は激しく組合員数を減らしています。危機感を覚え春の拡大で病院労組は4月に昨年の1.6倍の加入数を得ました。県職労は新採用だけでなく今まで入っていない人にも声掛け

福祉団体としての役割を發揮

中央労働金庫横浜支店

鈴木 裕也

第40回定期総会おめでとうござい
ます。ろうきんは皆さまの大切な資金運用のニーズをしっかりと聞きながら、個別のご相談ご提案にかかわつ



議案を提案する
小島事務局長

- 1号議案 2023年度経過・会計報告(案) 小島八重子事務局長
- 会計監査報告 高野正行会計監査
- 2号議案 2024年度活動方針(案) 一杉雄二副代表幹事
- 3号議案 2024年度予算(案) 瀧澤正行幹事

各議案の提案

ています。ベースト資金アドバイザーとして、金融面から活動しています。福祉団体としての役割を果たしていきたいと考えています。



来賓のみなさん

こだま会は来年3月15日に40回目の誕生日を迎えます。魅力ある会づくり、会員拡大に向けた検討が必要な時期に来ていると感じています。

「地方自治法改正法案」です。6月19日の朝日新聞の社説の見出しは、「国の指示権拡大自治の原則を犯す改悪だ」でした。社説は、「個々人の人権を守るための制度でもある。



平和主義の発展と、生活保障、人権を大切に作る日本に

加瀬文隆代表幹事あいさつ(要旨)

6月21日に東京都知事選が告示され、都民にとっての都政と自民党政治に対する評価とともに、今後の日本の政治、私たちの生活に大きな影響を与えると思います。政権交代を望む声が高まり、野党共闘の行方に注目が集まっていますが、それを阻む最大のガンは労働組合「連合」です。都知事選でも、東京「連合」は小池さんを支持しました。

私は今年の年賀状に、「今年の願い…理想主義と言われようと憲法前文を持つ国として名誉ある地位を占めてほしい」と書きました。平和主義を守り発展させ、生活保障、人権を大切に作る日本になるよう、それぞれのところで頑張っていこうではありませんか。

参加者発言と執行部答弁

生活保護裁判への支援を



松尾悦行さん

2013年の第二次安倍内閣の時に、生活保護費が1割カットされたことで

の裁判が全国で続いています。国は最高裁の調査官が作った資料を根拠に、最高裁は厚労大臣の裁量権がこれだけあると認めていると裁判の論拠にしていますが、その資料を書いた当時の最高裁の調査官が、厚労大臣の裁量権を広げているのはおかしいと、自分が前に書いたものを否定したことで、地裁では勝ちました。同じ裁判でも裁判官によって〇と×が別れますが、実態を見て生活保護の原理原則を踏まえれば、安倍さんがやった1割カットはおかしいという事は明らかです。ご賛同いただけたら署名をお願いします。

県立障害者施設の状況は



安西弘さん

県立障害者支援施設の方向性、2年後には県の障害者施設を全廃するといふ趣旨のビジョンが、昨年12月25日

に発表されました。併せて施設定員も減らすということで、現在も新規入所を停止しています。北海道や千葉、青森などの施設や精神病院に入院させる事例も出て、非常に大きな問題だと考えています。

もう一つは、県職員を巡る状況です。中井やまゆり園は外部アドバイザーが、園の運営を横暴に取り仕切り、職員に対し暴言も飛び出しています。

県職労が今まで作り上げてきた職場の民主化や、創意工夫とは、かけ離れた方向での運営がなされた結果、過半数の職員の入れ替えが3年間続いており、経験の浅い職員ばかりになってきています。

こんな実態の中で、私たちは任意の活動の組織を作っています。何らかの形でご協力いただければと思っています。

平和は黙っていても勝ちとれない



片野憲二さん

安保法制は違憲、立憲主義と平和憲法を取り戻そうと、全国22の裁判所で闘っています。私は原告の一人です。辺野古の基地強化。沖縄県議選ではオール沖縄の議席を4つ減らしてしまいました。玉城知事を支えるの

は県民運動、私たち国民の運動です。5月19日に小田原市長選挙が闘われました。旧統一教会と深い結びつきがある自民党守屋市政が4年間続きましたが、加藤憲一氏が勝ちました。小田原市政が自民党市政から民主市政にかわろうとしている状況が今生まれてきています。

今一番怖いのが、戦争があると核兵器が使われる可能性も出てくることです。非核政府を作るため、来年の8月の原水爆禁止世界大会に向けてキャンペーンが行われています。ぜひ署名をしてください。平和は黙っていても勝ち取れない、共に頑張っていきましょう。

黒岩知事の人権問題



宮澤恭子さん

黒岩知事の人権侵害の問題は、人権に対する姿勢を問うていく課題として

挙げてほしいです。これまでの質問していることに回答しると、知事室に5月に伺いました。実際やっている仕事の中で、DV相談や女性の支援等について、また質問状を持って伺うことにしていますので、そういうテーマをこだま会も取り上げていただき支援もお願いしたいです。

小田原市長選挙の勝利、消費者行政も期待



本山文子さん

小田原市長選挙の勝利について。以前の消費者行政では、小田原市の消費生活センターが、箱根・真鶴・湯河原も責任を持っていたのが、守屋市政では予算的にも後退したので、加藤さんに変更したことは期待しています。引き続き消費の問題では頑張りたい。

発言に対する答弁

加瀬文隆 代表幹事

●ジェンダー問題はこだま会としても、とりくむことで確認したいと思っています。

●松尾さん安西さんの発言について、公というものがどんどん削られていく。行政や福祉が、金をかけない方法でやっている。障害者の問題は、皆さんと協力して出来ることをやっていきたいと本当に思いました。

●平和の問題含めて、わかりやすく広げていく。会報を使うなどして会員の皆さんの広がりを作りたいと思います。皆で励ましながらやっていきたい。

「せいかつ短信」をお届けします。定期総会への出欠はがきで寄せられた短いお手紙です。掲載の方は161人。「こだま会」への要望や、「会報」に知った名前が載っていてうれしいという声もあります。お元気な方の中には、ボランティアに励む方、地域で活動されている方、趣味を楽しむ方などが、たくさんおられて本当にうれしくなってしまう。一方闘病中の方もみられます。回復されることを祈念いたします。

紙面の都合で一部割愛させていただきました。

また、総会後の懇親会の写真を掲載させていただきました。

(順不同・敬称略)



鎌田利治(相模原) 99才になり耳、足の老化により歩行困難になりました。しかし、時代は戦前に似た状況になりつつあり、戦争を体験した者として責任を感じています。1925年生まれ

塚本哲也(小田原) 3月で5年間の再任用勤務を終え、高齢者になりました。人材不足からの要請に応じ、4月から臨任として週5日フルタイムで継続勤務です。仕事内容は変わらずですが給与はダウン。ですが、年金のかなりの額が支給停止となり、ガツカリな気分です。

稲橋信克(松田町) 「光陰迅速今春又看過」

岸 靖之(大和) タモリのいう「新しい戦前」を感じています。8億人が飢餓状態といわれているのに、ウクライナやガザで街の破壊や人殺しをやっている場合じゃないでしょう。戦争を止めるためにガンバリどころです。

湯川 勉(二宮町) 86才(3月)を期に仕事を辞めました。中卒の15才から70年余り働いた自分をほめたいと思います。ここ数年圧迫骨折、転倒骨折を重ねています。身体をいたわりながら余生を楽しみたいと思います。

太田 顕(相模原) 相模原市の愚策「中山間地域の持続可能な医療

の在り方に係る基本方針」は、現存する6ヶ所の診療所を3ヶ所に統廃合するものです。この事に対する詠み人知らずの川柳「クリニック無くし老人棄てられる」「クリニック残せ、活かせ相模原」



安田早美(藤沢) 役員の皆様も体に気をつけてお過ごしください。

星野玲子(伊勢原) 同じ職場で共に働いた会員の二人を失くしました。お二人はまじめで人の為に動く頼れるよき先輩でした。このところとても寂しい思いです。この憲法をしっかりと守り、真の平和な

日本がほしいです。*(お二人は小川政則さん、伊東久さんです) 川城保幸(茅ヶ崎) ロシア大使館+イスラエル大使館への抗議ツアーの企画などができよう。

吉田綾子(逗子) 身体が動けるうちは外へ出て独居を倍楽しんでいます。歴史教室と、てく・テクの会も顔なじみが増えて嬉しいことです。役員の皆様ありがとうございます。

片野憲二(小田原) 今年も平和行進は7日間歩き、5月19日静岡へ引き継ぎました。同日小田原市長選投開票日。市民の力で自民党市政を一期で止めることが出来ました。6月14日は安保法制違憲訴訟の判決日、どう出るか?

小林平治(藤沢) 年令には勝てないもので、杖をつけて週2回リハビリを兼ねて買い物に行き、月1回の医者通いに明け暮れています。趣味で狭い庭に野菜を育てています(物価が高いので)。総会には出席したいと思います。

門松真由美(小田原) てく・テクの会、歴史の会に楽しく参加させていただいています。準備も大変だと思いますが、とつても楽しみにしています。今後ともよろしくお願ひいたします。感謝感謝です。

三枝智子(横浜) 在職中の県職労連に加入していた方で中途退職し

た方や、こだま会説明会に来られなかった方に加入呼びかけしていただきたいと思えます。すでに取り組んでおりましたらごめんなさい。

飯塚武弘(厚木) 今春85才になりました。体力も低下して出歩くことも困難になりました。

村田衣子(横浜) これからもたのしい(無理のない程度)レクの企画をお願いいたします。

大澤常雄(横浜) 年金研修会と重なり欠席いたします。こだま会のみですの発展を祈願いたします。

伊藤律子(横浜) メーデーで県職労の旗も雨で見えなかったです。又、来年メーデーで会えたらと思っております。年金の会で、まだ頑張っております。高齢者ばかりで思うように事が進みません。

山本正子(逗子) こだま会のご発展を祈り居ります。86才となり歩行も無理な身体となりました。皆様のご健康をお祈りいたします。

小出晴美(横浜) 5月26日瀬谷公会堂での母親大会が無事終わりホッと一息ついていきます。港北区の担当で、港北から29人の参加で多い方でした。県職OBとも会えて良かったです。要介護(一)の夫と2人家族になりましたが、元気で長生きをしようねとはげまし合っています。

菅野健児(厚木) 週に2回ダン

スをしています。

豊田幸子(大井町) 5月12日山の仲間5人と箱根散策に行つて来ました。箱根神社、山のホテルの富士山とツツジを堪能、九頭竜神社を参拝、ロープウェイで大涌谷に長寿の黒卵をふるえながら食べ早々に退散し帰路につきました。

田中 譲(福岡県小郡市) 今年3月9日、地元小学校卒業生のうち、約40名で「喜寿祝同窓会」が開催されました。アメリカから女性1名の出席もあり、互いに健康で生きている事の喜びを語り合い三次会まで話は続きました。

丹治イセ子(横浜) 毎年度のことですが、事業計画及び活動の方針等、また、健康づくり、実施と



充実した内容に敬意を表します。今後ともよろしく願っています。

新倉仙太郎(三浦) 年金者組合、医療生協等色々動き回っています。年一回の総会が楽しみです。現役の頃の方と会えて色々な話が出て勤めていた頃を思い出します。総会の日は年金者組合の支部の会議があり欠席させていただきます。

村上和子(横浜) 月水金：ヴィンテージヴィラの体操教室 火木土：洋光台3、4、6丁目のグラウンドゴルフに参加。おかげ様で元気にしています。

張戸寿典(寒川町) 来年はいよいよ後期高齢者の仲間入りです。登山サークルは、2020年コロナとともに解散とし、早川の釣り同好会もそろそろという年齢になりました。まだまだ元気になりたいのに。

生田清美(横浜) 週2日と半日訪問看護の勤務を続けております。年を重ねても日々悩み学んだりと思えない時を過ごしております。皆様のご苦勞や奮闘に脱帽しています。

宮本康之(横浜) 年のせい目、耳がおとろえてきました。あたまもね。なにかと不自由です。

金子 充(品川区) 毎日、孫の面倒と情報の整理、好きな読書で過ごしています。ガンから6年が過ぎましたが、今のところ大丈夫なよう

です。

横内 勉(厚木) 今年満71歳になり、膝の不良、耳の聴力低下、緊張感の低下と老いを実感している単身者です。飲酒の効果も少なくなり、落ちこむ日々です。就労しています。(清掃業です。)

天羽忠子(寒川町) 今のところ自分のことは出来ています。閉塞性動脈硬化症等で下肢がしびれたり、冷たくなって痛んだり、薬を飲用しながらなるべく今までと変わらない生活をとがんばっています。

浅川三郎(厚木) 長寿の品ありがとうございます。大切に使用させていただきます。こだま会の会報をいつも楽しみにしております。今年も温暖化の影響で気温が上がるのとこと、夏をどう過ごすか心配です。身体に気をつけていくしかないのか？

戸田晴美(川崎) 長寿祝ありがとうございました。退職してあつという間に20年になります。時たま「50年前職場で一緒に居ました」などの電話があります。同僚はいつまでもですね。脚の手術をして1年、歩けて嬉しいです。皆様お元気で。

細川繁吉(横浜) 長寿祝ありがとうございました。ボケ予防のためラジオとテレビの中国語講座で勉強しています。

石田啓子(横浜) こだま会報いつもありがとうございます。毎号楽しみにしているのですが、今号では昔と一緒に働いたお二人の方のお名前があり寂しい思いをしました。個人的にも1月に親友を、4月に叔父を見送りました。叔父は足かけ7年の遠距離老々介護でした。今は気が抜けてボーっとしています。

阿部 豊(相模原) 医者通いの日常、家庭菜園はプランター菜園縮小、医療生協ニュース手配りなどで昨年は1日平均12000歩と歩くことの多かつた年でした。長寿祝あげありがとうございます。知人等の計報に接することが多くなり複雑な感じです。編集委員会の皆さん、拙い文を読む文にしていたいただきお礼申し上げます。

福岡文治(秦野) 体力の低下に若い時代に戻りたいと思うことがあります。毎日農作業を頑張っています。今年始めて剪定したキウイフルーツの枝を挿し木したところついていたのでビックリしました。

力石哲二(秦野) 健康卓球に励んでおりますが、神奈川県卓球協議会の事務的作業にも関わっております。毎日を過ごしております。喜寿祝ありがとうございます。

川田 豊(藤沢) 長寿祝ありがとうございます。なお腰の調子が悪



ため懇親会等は残念ながら欠席とさせていただきます。

鳥居伸太郎(大田区) 80歳を越えました。心房細動治療中。地元地下をリニア新幹線シールドトンネル工事でJRは強行しようとしています。土砂の過掘りは地上の陥没を必ず発生させます。原告団に加わり頑張っています。

島田多嘉子(横浜) 会員の広場で懐かしい名前を発見すると励まされます。そして頑張らなければと思います。

大野秀夫(横浜) 今年は卒寿に入ります。毎朝近くの公園で、シニアの仲間20人ほどでラジオ体操をし、おしゃべりを楽しんでいます。

小川 清(鎌倉) コロナ禍で出不精となっております。そのせいか体力、気力の低下を痛感しています。会報は皆様の近況が知れるので楽しみにしています。

茂木邦雄(町田市) たわ言。6年前から「縦に切腹、横に切腹」を繰り返して、加えて今年3月には「4個の風穴」を開けられ、自腹は正しくジャガイモの様!!：それでも介錯人は現れず、昨年痛めた腰をかばいながら、連日バアさんとバトルを繰り返して、もう少し人生を楽しめと：生かされてます!!

川口 浚(長野県長野市) 2018年ふるさとヘリターンした途端、とりつかれた病で一度は失いかけた命、何とか持ち堪えて今があります。改めて生きることの貴さを覚り、衰えた足腰にムチ打ちながら山城歩きや湯巡りなど楽しんでいます。

牛尾隆幸(逗子) 近頃、昔々のその昔、学校にあがったかどうか、ラジオドラマの「笛吹童子」「紅孔雀」の歌を歌っています。ただ、悲しいことにどちらも途中までしか歌えません。歌詞が全部出てこないのです。ちょうどこわれたレコードと同じ所を繰り返すように。

鈴木陽子(横浜) 退職者こだま会報のこの1年間の活動を読んで活動している方々にホッとしています。

ご多幸をお祈りいたします。

小川晃司(箱根町) こだま会報、楽しみに読ませていただいています。かつての職場の知人、友人の元気なたよりに心がなごみます。秋の旅行、伊能忠敬記念館、住井すゑ文学館。

この企画今から楽しみにしています。「四万歩の男」井上ひさし著、「橋のない川」住井すゑ著、感動した本です。

田中明男(横浜) 毎日元気でおり、町内会等の行事に参加しています。

増子忠治(平塚) 小さな庭の手入れが楽しみです。足腰が痛いですが、

三宅杏子(厚木) 知っている方がでているとうれしいです。いま、ピアノは中島みゆきの「命の別名」を練習中。ラジオ体操は93歳の人も毎日きいているので、立派。

中野みどり(伊勢原) こだま句会に参加させていただいています。毎回刺激を受けて楽しいです。会報で知った方のお名前を見つめるのも楽しいですね。

高野富男(秦野) 長寿祝い金ありがとうございます。会員のみなさまのご健勝を祈ります。

手嶋敏江(横浜) 最近嬉しかったこと。もう少しで95歳になる母。施設生活丸1年、認知症もまあまあ。その母がボールペンが欲しいと言うので、一緒に字の練習帳をもって行

ったところ、翌月には10ページもの字の練習をしていたこと。すごい!!

後藤貞夫(横浜) 悪政推進の岸田自民党政権に変わる野党共闘による政権の確立のため頑張りましょう。

梅田忠明(横浜) 毎日元気に過ごしています。皆さんよろしくお願

いします。木澤茂雄(秦野) 日吉台地下壕見学楽しみにしています。

渡辺恵理子(横浜) コロナ禍で中断していた中山道歩き旅を今年

のゴールデンウイークに再開しました。長野県の岩村田宿から和田宿の手前

まで31km歩いた所で膝が故障。翌日の和田峠越えをあきらめて帰宅。悔

しい思いをしました。鍛え直してチャレンジする事を心に誓いました。

宮澤恭子(茅ヶ崎) 2月末に右膝関節の置換術をうけ、まだすつき

りしません。痛みは確かに改善。かばっているせいか左膝も一層痛み、

体の故障は高齢化が、一步一步。好きな事には興味も持ちエネルギーも

まだ出せますので、理不尽な世の中の動きには反撃し、生きやすい世の中

をつくるため力を尽くしたい。辻村 博(茅ヶ崎) 冬になると

なぜか雪山が恋しくなります。30年来の北八ヶ岳登山もこの冬で最後と

なりました。20歩位で立ち止まり、呼吸を整えまた歩く、そんな状態で

やつの思いで北横岳ヒュッテに辿り着く。翌日は吹雪で下山。もう登山靴も履くことはないでしょう。さ

びしいな。田島 稔(相模原) 2年間コロナ禍で在職中だった緑風園でのボラ

ンティア活動が再活動できました。利用者の入所数も減った事の驚きも

あり(高齢者が老人施設へ入所)、作業等への手伝いから園内の散歩等

の変更が変わりました。西條博之(小田原) こだま会の

会報楽しく読ませて頂きました。元気でおります。

小山直次(相模原) 今年も道保川にホタルが飛び始めました。しか

し、この清流の道保川も、私たちの知らないうちに、毒性の強い有機フ

ッ素化合物(PFAS(ピーファス))に汚染されている事がわかりました。

市、県に対して、原因究明と対策の実施を求めたいと思います。

菅野明雄(厚木) 毎日テレビを観ては「岸田政治のバカヤロウ

ー!!」と大声をあげ、元気を維持しています。

飯村 博(鎌倉) 知っている方の計報に接すると複雑な気持ちにな

ります。保土田政子(横浜) 幼い時の空

襲体験は二度としたくありません。

ノーマア戦争です。

野村晴男(横須賀) 補聴器・ペースメーカーと段々と不自由な体

になって行く妻。それをサポートする私は、自分の趣味を大事にし

ながら、いつ迄も元気であつて欲しいと願っています。

斎藤美門(大和) 高齢で出席は遠慮しますが、通知をいただくと

びに、現職当時のことを思い出すよいきっかけになっております。

小野寺トシ子(千葉県浦安市) こだま会報いつも送って頂きあり

がとうございます。会員の皆様の様子やレクリエーションなど読

ませて頂き楽しくなります。一緒に働いた仲間を会報で知り元気で

過されている様子を：そして昔の自分の姿を思い浮かべてなつかしく思

います。藤原慎一(相模原) 気候変動と

云えば、五月なのに高温と雨天が続いて、樹木の枝葉が繁り過ぎて剪定

に追われています。井上美恵子(相模原) 私達もい

い年令になってきました。少子高齢化になるとは考えてもいませんで

した。高齢化に入っています。フフフ。柏木 聡(小田原) 思いがけず

も長寿祝を頂戴しました。もうそんな歳になったかと嬉しくもあり嬉し

くもなし。元気にしております。ありがとうございます。

吉澤靖夫(藤沢) 心身とも健康ですが、体力が落ちて来たのを実感

します。テニスではミスが多くなり、若い人に負けることが多くなりました。

総会は知己の方がほとんど参加しておりませんので欠席します。会

報のみが情報源となっております。発行者の皆様、精読しておりますので

頑張ってください。戸塚 忠(静岡県三島市) 自転

車に乗るとき、四葉のクローバーに似た形の高齢者マークを背中

のサックにつけているが、何の効果(御利益)もない。中年のおばさんが「お

爺さん、それナーニ？」と、「高齢者マークだよ、これがついている車



には、幅寄せや無理な追い越しをし
ないようにしてさ。」「アラ、そう
だったの。さつき何かと思つてウ
ンと近づいて見たけど、いけなかつ
たたかしら？」そうか、これを付け
てると逆効果かな...?

桐生 晃(厚木) 早いもので退
職して20年。ストやデモ、メーデー
に参加した長洲知事の時代が懐かし
く思われます。

谷村 寛(海老名) 貴こだま会
の益々の発展を期待致します。地球
環境を守り平和の世界へ努力しよ
う！第40回総会の成功を願います。

柘沢 覚(相模原) 相変わらずグ
ランドゴルフ、ウォーキング等に参
加して過しております。

分銅良直(横浜) 今年80歳にな
ります。胃腸が弱いので苦勞してい
ます。弱点と上手く付き合つて、好
きな囲碁と散歩を楽しんでいます。

鳥居千珠子(大田区) 6月21日
は小学校の最後のクラス会をする
という知らせをもらつて、とても久し
ぶりに山口県防府市に行くことにし
ました。残念ですが、今年は総会で
皆様にお会いできません。毎月19日
は国会前集会で、こだま会の皆様の
隣にいます。

工藤テル子(横浜) リハビリを
しながら3年が経とうとしています。
快方に向かつております。

高橋永子(沖縄県石垣市) 石垣

島は、でいごの季節(桜の期)も終
りを迎え、鳳凰木が今や満開にダイ
ナミックに咲いています。5/21に
梅雨入りし今年は雨が多いです。私
はまだ市役所で働いています。今年
から高齢者雇用とかで、私の課にも
65才前後の方が入職してきました。
すべての事が変動の期にきています。
自然は勿論、生活面もです。私も70
才を迎え、時代の波に寄り添いなが
ら自分にできる働きで社会貢献がで
きればと思つています。皆様の健康
と幸せを南国石垣島より祈つていま
す。

中村美代子(横浜) 電気代・ガ
ス代、食品の値上げ、野菜の高騰と
年金生活者には苦しい暮らしが続き
ます。ささやかな抵抗で、ぬか漬け
用キュウリをプランター栽培始めま
した。

佐藤榮一(静岡県富士宮市) イ
ンターネット通販で不信なeメール
が相次いでいる。取り引きのないと
ころからも。今のところ被害はない
が十分注意しているが。

神戸純成(厚木) とうとう年令
も大台に乗ってしまいました。身体
も大分衰えて来ました。無理は出来
ない状態です。ボケ防止のため妻と
二人、テレビの画面を通して健康マ
ージャンを楽しんでいます。「昭和



も遠くなりました！

小島好夫(秦野) 幹事の皆さん
御苦勞様です。会報ありがとうございます。
ざいます。毎回楽しく読んでいます。
知人の名があると「元気そう」と
思っています。

加藤和子(相模原) 役員の皆様
にはいつもお世話になってます。
長びいたコロナ禍、賃上げも年金
生活者には夢？(多分働いている
人も実感出来ていないようです
が)買物(ほとんど食糧品ですが)
に行つても何もかも値上がりして
いますね。外出時の交通費も高く
なつてます。三途の川の渡銭も高
くなるのかな。心配です。(笑つて
ください。)

森 由紀(横浜) 昨年目指した
富士登山は、大雨のためにツアーが
中止になりました。今年もツアーに
申し込み、脚力のトレーニングを心
掛けています。歴史教室などの催し
にも参加したいのですが、なかなか
日程の都合がつかせません。

久保寺公正(秦野) まだ、週2
日箱根町役場に勤めています。温泉
や地下水の保全対策が主な仕事です
が、地元では土地区画整理問題で住
民主体のまちづくりを求めて運動を
進めています。この9月で81才にな
りますが、ボケてはいられません！
住みよいまちづくりのために頑張り
たいと思つています。

望月 有(南足柄) 高齢者の命綱、
年金制度改善に立ち向かつて南足柄
でガンバッテおります。

奥津弘久(秦野) 秦野精華園O
B会も昨年は14名参加しました。今
年は6月30日に集まりますが、何人
参加出来ることか。私も84歳になり
ましたが、今のところ元気な月に3
回のゴルフをプレーし、麻雀も月3
回程仲間を集めてしております。

雨宮和雄(海老名) 5月2日(八
十八夜)、私の誕生日。那須の別宅
から塩原日光鬼怒川温泉のホテルで
娘家族と孫2人、北海道から帰省中
の5人で宿泊し、米寿を祝つてもら
いました。

原田典子(秦野) 会報を楽しみに読ませていただいています。楽しいレクなどいいなと眺めています。細々ですが、まだ分会での活動をしている為、現役とつながっているのが若さ保持の秘訣かも：

二ノ宮健志(横須賀) 毎日テレビを見ています。野球、大相撲、バスケットボール。楽しみがいっぱいです。

山本秀實(長野県飯山市) こだま会役員及び事務局の皆様、会運営へのご尽力ありがとうございます。会報での情報を毎回楽しみにしています。

小山兼治(横須賀) 世の中狂ってる！私の持論「神」は人間により創造されたもの。私は決して全てのものを拜んだりほしくない。いつの世も世界各地で〇〇信者・関係者達が憎しみ、殺し合い、悲惨極まりない。何のために自身の貴重時間を裂いて拜むのか。6月で88歳。

小沢加代子(相模原) 「戦争で命消えゆく嬰兒の死」いつまで続けるのか！今、人は何をなすべきか？

長島 弘(横浜) 毎年参加していた元旦マラソンが終わってしまいました。ローカルな大会ながら50回近く開催された歴史ある大会だったので、終了はとても残念です。

登坂克男(秦野) 20年余、畑作

業を続けてきましたが、今年限りで借りていた畑を返却し、庭木や盆栽の手入れに専念することになりました。

米山東伊(横須賀) こだま俳壇や会員のひろばに懐かしい名前を見つけ、往時に想いを馳せています。近頃はYouTubeで旅の動画を楽しんでます。

亀井禎子(横浜) いつもお世話になってありがとうございます。料理教室も私は大分高齢になりましたので、お若い方をお願いしたいと思います。

長浜みち子(横浜) いまだ戦争が絶えず、心を痛めております。

田中 充(茅ヶ崎) こだま会の御発展を祈念。併せて平素の活躍、



御苦労様です。

加藤正雄(相模原) 昨年から自治会の役員をしています。話題になるのが地震などに対応する防災対策です。日頃から考えておく必要がありますね。

菊池秀行(町田市) 未だにコロナが終息していないようですが、これは全て国や行政の国民に対するコロナ対策についての教育指導が間違っているからで、コロナ禍というのは緊急時であり、緊急時の法理、そしてコロナ禍の公共の福祉に適合する行為とは何か、啓蒙していくべきです。

濱田公明(足立区) ①28年振り(海外旅行(イギリス、イタリア)に行きました。外国に行くこと日本の良さも認識できました。(決して日本政府が良いとは思いませんが…)・街中、公園、駅にトイレがない！・駅時刻表、スタンドカフェメニューの表示文字が小さい・物価が高い(円安を割引いても)・殆どの店で少額でもクレジット決済が普通。鉄道、バスでもクレカタッチでOK(カードが無いと生活不便)等等。②今こそワクチンを含めてコロナ対応の検証が必要。地方分権に逆行する「地方自治法改正」に反対を！日本国憲法を破壊するWHOパンデミック条約に注目しましょう！！

小林初枝(相模原) 大腸の内視鏡検査でポリップを切除し、右膝が曲がり現在リハビリ中です。老化は進んでいるようですが元気です。新緑の季節、高尾山など近くの山を歩いています。

瀧澤正行(鎌倉) 年々歩くのが大変になってきています。毎日の児童の見守りの時に、出来るだけ歩くようには心掛けています。

倉田直亮(藤沢) 二男が近くに転居してきたので時々孫にも会えるようになりました。わずかな空き地ですが野菜や花を植えて楽しんでいきます。最近は足腰が弱くなったなど実感しています。

大塚敏高(横須賀) 俳句サークル「こだま句会」に昨年7月から加わりました。月一度の句会に参加しています。俳句は楽しく、そして面白い。でも難しいです。

菊田 勲(藤沢) 八十路前のナインボーダーになりましたが、元気に過しています。

一杉雄二(横浜) この数年、こだま会の歴史散策のガイド役を務めています。資料作りのために、新しい発見や学説に出会うなど、貴重な体験をしています。

岩柳良雄(横浜) 日常のストレス解消は、毎週の上達しない囲碁会、月2回の遊びのような書道会、近場

の年金写生に月1回参加しています。小島八重子(寒川町) 最近は何も仕事も大変です。5月なのに真夏日です。植物たちは悲鳴をあげています。高齢者も、体温調節に悲鳴をあげています。

中嶋ひとみ(横浜) 介護老人保健施設でのアルバイトも9年目になります。時々ハイキングに行ったりピアノ練習に励んでいます。

仲戸川 実(藤沢) 最近は何かと忙しく、趣味のバードウォッチングや釣りもなかなか出来ずにいます。健康に気をつけながら、微力ながら国民の苦難軽減のために努力する毎日です。

瀧本哲彦(川崎) 細々ではあります、相変わらず演奏活動は続いています。直近では7月6日(土)に、ソロコンサートをします。聴く方ではクラシックばかりではなく、最近ジャズにはまって、地元のジャズ喫茶に入り浸っています。山歩きは健康維持の為、丹沢、箱根、高尾を中心に近くの山にしばしば登っています。

加藤利秋(伊勢原) 御盛會を祈ります。

石田 昊(中井町) いつもお世話様です。

小澤ミネ子(中井町) いつも会報ありがとうございます。

安藤政子(藤沢) 長寿祝金ありがとうございました。

中村貞雄(横浜) 皆様のご健勝を祈ります。

尾田喜作(横浜) こだま会報など有難うございます。第40回定期総会のご盛會をお祈りいたします。

鈴木教夫(大和) お便りいつもありがとうございます。

大原 茂(大和) 元気です。お待ちしております。会の発展を祈ります。

富田 慧(秦野) 長寿祝、有難うございます。

田口 清(鎌倉) 会報楽しみにしています。

鈴木恵美子(横須賀) 出席出来ず申し訳ありません。

行谷愛子(三浦) こだま会報楽しみにしています。

新井康和(横浜) 長寿(喜寿)のお祝いをいただきました。ありがとうございます。

もうこんな年になったのかと思いました。久しぶりに同期の方と同じ職場で働いた方々にお会いしたいと思っています。

和田智雄(横浜) 歩行困難な状態です。お申し訳ありませんが欠席させていただきます。

児玉充弘(鎌倉) 昨年10月下旬に木曾駒ヶ岳に行きましたが、頂上で雪に降られましたのでもう一度行きたいです。



友井眞言(町田市) 3月9日(日)の東京50kmウォークに参加予定の前日にギックリ腰になり、寝たきりになりました。椅子から立ちあがっただけでギクツ、健康体から寝たきりです。この間、テク散歩、俳句の会、憲法集会、飲み会なども参加できず残念でした。こだま会報の編集ありがとうございます。

桂 稔郎(大和) 大和市の緑の相談員として月3〜4日、勤めています。土日には団地の囲碁クラブで楽しんでます。暇な時は数独に熱中しています。

高木みどり(横浜) 乗物で席を譲られることが多くなりました。感謝!! 処方されている8種17錠の薬で老化と折りあいつつ、ほぼ元

気に3つの合唱団に参加しています。こだま会報の会員のひろば、俳壇は、さわやかなアロマセラピー、楽しみです。

平能芳子(横浜) 年を重ねいつもお便り嬉しく有難うございます。

本山泰治(横浜) 病氣治療の為、欠席します。こだま会の発展を願っています。

渡邊仁人(秦野) 体調が芳しくないため総会は欠席いたしますが、県職労連のさらなる発展を願っています。

計良竹次(秦野) 先日は長寿祝金を頂戴し感謝いたします。有益に使わせてもらいます。後期高齢のため遠出に自信がなくなりましたので総会は欠席します。皆様によりよくお伝えください。

小島 工(武蔵野市) 吉祥寺駅から西荻窪駅辺りまでを縄張りに毎日散歩し、途中で見掛ける花と木の写真を撮りXに@takumでポストし、穏やかに過ごしています。

小坂有子(横浜) 2月の積雪、バスが止まり歩いての帰宅がたたり腰痛、坐骨神経痛が悪化、医師の「加齢が原因」にショック!まだまだ元気だと思っていました。が身体は...。先日、海へのバス遠足に付き添い熱中症になりました。今年も猛暑になりそう。皆様も熱中症に



は気を付けましょう。

杉田 厚(新潟県上越市) 上越に移住して1年ちょっと。冬はスキー、春・秋は低山登山、町のお祭りで神輿担ぎ(引きです)を年2回、裏の畑で野菜づくりと楽しくこの生活に馴染んできています。

栗飯原茂(秦野) 長寿の祝いありがとうございました。昨年、緑内障の手術、以降、体調不良により病院通いです。好きな写真も最近は近場でシャッターを押しています。

細屋良雄(伊勢原) 役員の皆様お世話になりましたがとうございませう。趣味の家庭菜園も80才を過ぎさびしくなっていますが、朝のラジオ体操と太極拳は自己流ですが続いています。

稲垣和成(平塚) 足腰が大分弱ってしまいましたが、なんとか頑張っています。

赤堀正光(相模原) なんとか元気でやっています。

三浦泰昌(大分県豊後大野市) 我が国の政治の劣化が目立ちます。さらにそれを憲法のせいにして改憲を主張する保守政党と、それにすり寄る野党の一部に危惧をおぼえます。これではグローバル化の中で、我が国は世界の孤児となるでしょう。

鈴木隆雄(目黒区) 後期高齢者となり99歳の母親を老々介護しながら、ジム通い、お手玉や漢字検定と身体・頭の老化防止に勤しんでいます。

鈴木恵美子(横浜) 現在、有料老人ホームで週3日働いています。

池崎里美(横浜) 昨年8月、9月と2匹続けてワンコ達が紅の橋をわたってしまいました。すぐに9月に子猫を、今年3月にはラフ・コリーを新しく家族に迎えることができました!毎日楽しいです。

廣田 茂(秦野) 足腰が弱くなってしまいましたが、今もテニス、バドミントン週4回続けています。クルーズ旅行は今年も予定しています。

田村亮一(横須賀) 定年退職後、昨年は横須賀市中学校の用務員をしていました。今年4月からは派遣会

社より電気主任技術者として研究機関に勤務しております。

黒井信義(平塚) 年齢相応に元気で過ごしています。

大村典子(藤沢) 今号、じっくり読ませていただきました。こだま会で頑張ってくださいっている方々の想いが伝わります。あ、出席しようかな、参加しようかなと思うのですが、最近とみに体に自信がなくなりました。

塩川千秋(厚木) こだま会報、楽しみにしています。

今木恒郎(小田原) 日本人男性の平均寿命を達成するも持病が好転せず不安な日々を送っています。回復の日までお待ちください。年齢89歳の超高齢者です。

大野 勲(藤沢) いつも会報ありがとうございます。皆様方の元気な明るい姿がこだまして振り返る様な感じを覚えます。がんばって下さい。私は病院通いで日々を送っています。

札木 繁(茅ヶ崎) 私事、昭和8年4月25日生、現在91歳になりました。元気に暮らしております。

石川信雄(小田原) 県職員在職時代の仲間と当時の思い出や近況を話し合いたいと思っておりますが、高齢(93歳)のため介護支援から介護に変更予定で現在施設に入所しています。伝統あるこだま会の益々の発

展存続を願っています。

山本英忠(藤沢) 現実の世界を正しく見よう。自分たちの生活、シマは、自分たちで守ろう。食糧の自給率、防衛力等々。現実を正しく理解して軍事アレルギーから抜け出る時代が来たような気がする。

小林節子(横浜) 毎日が日曜日の生活となり1年たちました。時間があるようでアツという間に過ぎていきます。まだ趣味まではいかない状況です。

伊坂房子(横須賀) 物忘れが増えましたが、元気に過ごしております。これからもよろしくお願い致します。



川田さんの音頭で合唱

歴史
散策

「豊臣秀吉の一夜城と小田原城を歩く」に参加して

木澤茂雄



一夜城から相模湾を一望

積み上げられた石垣に驚嘆

4月13日、JR小田原駅改札口へこだま会の旗を目印に集合し、18名の参加で一杉雄二副代表幹事の親切な説明にて散策しました。散策コースは小田原駅→石垣山→一夜城→小田原漁港→小田原城の約3km。移動は、小田原市観光交流センターで一日フリー乗車券(600円)を購入し、回遊バス(うめまる号)でガイドさんの説明付きで乗車しました。4番目のバス停一夜城歴史公園で下車し、一杉さんから「一夜城」の説明がありました。

石垣山一夜城とは

天正18年(1590年)豊臣秀吉は20万近くの大軍勢で小田原城を包囲し、その本陣として、笠懸山に総石垣の城を4月→6月まで約80日間を要し、延べ4万人を動員したとされます。完成間際に周囲の樹木を一夜にして伐採することで、その姿を現したことから「一夜城」と呼ばれました。籠城する北条方がこの城をみて、士気が下がり降伏(開城)の決定打になったと言われています。

私は石垣(野面石積みと説明あり)、この一個100kgもありそうな石を、建設機械もない時代に積み上げたことに驚きを隠せなかつたです。一夜城本丸跡には、一面に「シヤガ」が咲き乱れており感動しました。

小田原漁港(おさかな通り)

次に5番目のバス停、小田原漁港で下車し、5→6人のグループに分かれて鮮度が評判のお店で、海鮮丼等の食事をしました。

小田原城

小田原城を散策するため、藤棚バス駐車場で下車しました。



小田原城 桜が満開

城のルーツは、室町時代に西相模に進出した大森頼春が築いた城郭です。1500年頃小田原に進出した北条早雲以降、100年に及んだ北条5代(早雲、氏綱、氏康、氏政、氏直)による関東支配の拠点となりました。

その後、上杉謙信や武田信玄による攻撃に耐え、豊臣秀吉の小田原攻めまでに城と城下町を延長9kmの堀と土塁で囲い込む「総構え」を完成させています。

散策は、小田原城正面入り口から入り、馬出門、常盤木門から本丸広場へ進みここで解散しました。

こだま俳壇(六月句会)

齢重ね縮むわが身や更衣 角田 英昭
蛩見て星見て旅を終わりにけり 松尾佐知子
そろそろに終活のこと更衣 友井 眞言
早苗田や高台走るバスの窓 本山 文字
更衣うぶ毛の光る少女かな 中野みどり
あじさみや友の愚痴聞く昼下り 島田多嘉子
あめんぼうを散らして過る島の雨 田中 一男
更衣鏡の前で色合わせ 中村 桂子
直かに着る縞のTシャツ更衣 大塚 敏高
睡蓮と風知草ある蒲鉾屋 柳瀬 節子
大輪の薔薇に包まれおしやべりに 高橋 和江
朝顔の宇宙帰還の種芽ぶく 常世田芳子
花菖蒲姿勢よろしくと凛と咲く 小室 豊子
友亡くし涙にくれて濃紫陽花 並木まり子
梅雨に入り湧く蚊を叩く戦かな 後藤 貞夫
我が庭の紫陽花二輪重たそう 瀧澤 正行
美しき振花芝を喰って咲く 白井保次郎
托鉢に出てゆく僧も更衣 太田士男先生

手づくりふれあい文化祭募集ご案内
神奈川自治労連退職者会主催

展示作品: 絵画、写真、絵手紙、俳句など
演芸: カラオケ、楽器演奏、ダンス、踊りなど
と き: 10月26日(土) 10時から15時
と ころ: 横浜市従会館(桜木町駅下車)
申込締切: 10月8日(火) 15時
申 込 先: こだま会事務所 ☎045(212)3179
(毎週火曜日10時から16時)
※感染症などにより中止の場合もあります。

お悔み申し上げます

5月15日以降、事務局に連絡をいただいた亡くなられた会員の方々です。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。前号までは享年を載せていましたが、享年がわからない場合もあるため、今後は生まれた年を掲載することにしました。

- 苑月 雅裕 様 (1945年生れ)
名木 幸男 様 (1949年生れ)
坂本 宣照 様 (1940年生れ)
鈴木 忍 様 (1949年生れ)
高崎 仁征 様 (1944年生れ)
千葉 正子 様 (1953年生れ)
堀 明男 様 (1946年生れ)
若林 康信 様 (1923年生れ)
杉本 正 様 (1958年生れ)
石井 千代子 様 (1926年生れ)
栗田 貞治 様 (1930年生れ)
紅葉 淳一 様 (1941年生れ)
大場 ミドリ 様 (1940年生れ)
斉藤 イソ 様 (1935年生れ)
高橋 渉一 様 (1928年生れ)
飯塚 高由 様 (1944年生れ)

沖繩と神奈川はつながっている

神奈川憲法会議5・3県民の集いに参加して

松尾 悦行



私の父母は新宿と品川の空襲で実家を焼け出された経験をもち、父の兄は朝鮮半島で戦病死しています。私自身は安保法制違憲訴訟に原告の一人として参加しています。集いでは、武蔵野美大の志田教授が、平和の危機において表現の自由を持つ意義、外国人を含めた人権保障が真のする神奈川と、それ以上の数と面積

が80年に亘って集中し続けている沖縄との軍事的連結が、「有事」対応を理由により強化されていることですが、この3月に与那国島を訪ねましたが、自衛隊基地が出来て地元が経済的に潤い、祭りにも隊員が応援参加し、町営バスも非番隊員の島内移動に使われ、反対の声が以前よりも出にくくなっているようでした。石垣島でも米海軍のフリゲート艦が入港し、港湾労働者がストライキをしていましたが、「島民の暮らしを人質に政治的要求を通そうとしている」と、市議会保守多数派が反対決議を採択していました。国を守る正義の戦争などあり得ず戦争を回避する政治外交や国境を越えた日常の住民連帯が不可欠で、万

投稿 県職労運動の経験を地域運動に活かすことの大切さ

久保寺 公正



闘いの成果を冊子にまとめる

闘いのはじまり

私が住む秦野市は、表丹沢の魅力づくり構想や自然破壊の開発計画等が目白押しです。その一つが、新東名秦野丹沢スマートICの建設に伴う企業誘致を目的とした「秦野市戸川土地区画整理事業計画」(組合方式)です。

地元県議を中心に農地所有者と秦野市でつくった準備組合は、2019年1月の説明会で事前協議もなく大手飲料メーカー誘致を理由に「住民の立退き」と「生活道路の廃止」を強制する異常な提案を行いました。生活をかけた15軒の闘いはここから始まりました。

提案の撤回を勝ちとる

同年2月、私を含む立退き対象者15軒は生活と権利を守ることで団結して「戸川住みよいまちづくりを考える会」を結成し、以後テレビや新聞、全戸配布ビラ

等で考える会の要望と企業誘致の問題点を市民に周知し、交渉結果等を伝えながら住民運動から「秦野住みよいまちづくり協議会」を結成(2021・5)して市民運動へと発展させてきました。

その結果、15軒の団結と市民との共同行動で「企業の撤退」と「立退き・道路廃止」案を撤回させる成果を勝ち取りました。この実践で勝ち取った経験は、会員と支援者に計り知れない勇気と自信を与えました。

新たな局面

しかし、2024年3月、神奈川県は前例のない低同意率(66・8%)で組合設立を認可し、企業誘致を認めました。

いま、新たな局面をむかえ、考える会は企業誘致ありきの計画を見直さし、「子や孫に誇れる住みよいまちづくり計画」に変更するよう市民と一緒に運動を進めています。

県職労運動で得た貴重な経験を地域運動に活かし、市民と一緒に楽しく運動を広げながら「市民のための市政づくり」を目標に運動を進めています。

秦野市在住の皆さん!議会と行政を変える運動にご参加頂き、「昔の血気」を呼び戻せば身も心も若返ること間違いなしです!お待ちしております。

投稿

「診療所を残せ！」

住民の「健康と命」を守る診療所を奪うな!!

太田 顕

相模原市は、「中山間地域の持続可能な医療の在り方に係る基本方針」(以下基本方針)を、今年2月に、住民の声を無視して強行しました。

市の『基本方針』について

県北の旧津久井・相模湖・藤野地区は、中山間地域として、全国同様「少子高齢化」が進行しています。市は、「モバイル・リモート診療」の下、既存の「3地区6診療所」を「3地区3診療所」へ統廃合するということです。

統廃合反対の「見直し・診療所存続」の署名活動では、千木良地域において、1回目は3割強、2回目は4割強の署名が集まりました。千木良地域は旧相模湖町にあり、現在ある千木良診療所が廃止される計画となっています。

千木良地域住民が、診療所の存続を切望する理由・わけは、何か?

まず、歩いて行ける、身近な所に診療所があること。

「かかりつけ医」の先生が、午前宅診、午後は往診で、対面診療を実施し、薬を処方すること。日常生活の中で心身の不良(頭痛・腹痛・発熱等)を生じた時、速やかに安心して受診できること。

改めて、60年前に「無医村地域」の千木良に、先人が誘致した「県立県営千木良診療所」から子どもたちの成長、多くの有為な青年男女の輩出、晩年の看取り等、「生と死に寄り添う存在」の千木良診療所を、私たち大人が次世代に引き継ぐことは果たすべき役割であること。

診療所を残せ

私たちは「診療所の統廃合に反対し、新たに診療所を基盤とする中山間地域の持続可能な医療の在り方」の再構築を望みます。



後ろの建物が千木良診療所

クロスワードパズルで頭の体操

◇応募要領◇

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできることばは？
- ②回答送付先：〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、9月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(11月15日号)

前回の答「ゲンバクキ」

ヒ	ロ	シ	マ	ゲ
カ	ク	ハ	イ	ゼ
ク	ロ	イ	ウ	ジ
ダ	ロ	ス		
バ	イ	ヤ	ク	ウ
ン		ナ	ガ	サ
				キ

●当選おめでとう●

抽選で5人の方にクオカードを進呈します。カードの発送を持って発表にかえさせていただきます。

答

	A	B	C	D	E
1		2	3	4	5
	D		6	E	
7	8			9	
10		C		11	A
12		13		14	15
16					B

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとことを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

- 1 よこのカギ 謝礼目的で授受される金銭のこと
- 15 秋に金色の甘い香りの花木
- 13 大型の水生哺乳動物
- 8 三味線の弦をはじく道具
- 5 つる性植物の総称
- 4 沖縄固有のヤンバル
- 3 レベルが高いの言い換え語
- 2 古文で手紙のこと
- 1 メキシコ南部、古代文明
- 16 住民の利益を守る地方公共団体
- 14 地中にトンネル、小形哺乳動物
- 12 漢字を基に日本で造られた表音文字
- 11 瀬戸内海、音戸大橋のある広島市の
- 10 マップ、世界
- 9 内野ゴロ、一塁
- 7 チベット仏教の俗称、経
- 6 有機フッ素(PFAS)の汚染は？

回答はEメールでもOK kaiho@kodamakai.sakura.ne.jp こだま会報パズル係 FAXでもOK 045 (212) 3178 こだま会報パズル係

※前号のこだま会報に私の投稿「平和運動に身を捧げた、ノーベル物理学賞受賞者・益川敏英氏に感銘」を掲載して頂きありがとうございます。益川氏は科学者としての研究に没頭するあまりに社会性に疎くなりがちで、「科学者である前に人間たれ」と警鐘を鳴らしていた。私はこの言葉を借りて、パーティー券で裏金作りに邁進する与党議員たちに「政治家である前に国民・生活者たれ」と訴えたい。ノーベル賞受賞理由の素粒子の小林・益川理論は、宇宙誕生時は電子と陽電子、陽子と反陽子などが同数あった。今では陽電子、反陽子などは大型加速器で人

会員の広場



工的に造られるが、何故か現在の自然界には存在しない。その謎解きは原子核中のクオークの数を6個とすれば説明がつくと提唱し、その後の実験でそれが証明された。この間に素粒子の勉強をしたが難解だが大変興味深かった。

佐藤榮一(静岡県富士宮)

※我慢出来ないくらいの暑さ、雨。毎日の生活がとてもし心配。各種の税金、森林環境税や保険金の請求に愕然です。少しでも前向きに：近くの花々を愛で気持ちアップしよう？と健康維持の散歩をしています。夏の花も楽しみたいです。

加藤和子(相模原)
(16面につづく)

千葉県北部方面バスツアー(1泊2日)

見どころ、学びどころ、食べどころ満載！
フリータイムを設けました

秋のバスツアーで訪ねる「水郷佐原」は、川沿いに土蔵造りの商家や町屋が軒を連ね、江戸時代の雰囲気や今に伝えていることから、「小江戸」と呼ばれています。伊能忠敬旧宅や樋橋(江戸時代の大樋=水道橋)、酒蔵、大祭を彩る大山形山車の展示、鰻や川魚料理、江戸時代創業の蕎麦屋など、見所、食べ所が満載です。

今回のツアーでは、伊能忠敬記念館を全員で見学した後、昼食を含む2時間程度をフリータイムとします。こだま会としてはボランティアガイドによる街並み散策をセットしますが、一周30分程度の「舟めぐり」の利用、あるいは、酒蔵、料理店、土産物店など、“食べ歩き、飲み歩き、お買い物”に徹することもお勧めです。

皆さん一人一人がフリータイムを楽しく有意義にお過ごしください。

(予告!!! 予告!!! 予告!!! の欄参照)





加藤武久さんのフォト俳句

しなやかに
五線譜を舞ふ
妖花火

絵手紙・フォト俳句



奥津弘久さんの作品

(15面よりつづく)
◇こだま会報を見ると知っている方の近況がわかり、とても嬉しいです。事務局の方いつもいつもありがとうございます。

檜山芳恵(大磯町)

◇体力の衰えが現実となり、先輩方が語っていたことが思い出されます。行動もゆっくりになりました。もゆっくりになりました。

高木みどり(横浜)

予告!! 予告!! 予告!!

- 19日国会行動(毎月)
とき: 8月19日(月) 18時30分~
9月19日(木) 18時30分~
10月19日(土) 14時00分~
11月19日(火) 18時30分~
集合: 17時30分 JR新橋駅S L広場(10月は13時)
- てく・テクの会(1泊2日バス旅行)
とき: 9月26日(木)~27日(金)
テーマ: 千葉県北部方面バスツアー
集合: 9時20分 JR横浜駅東口地下そごう前広場
参加費: 28000円
申込先: こだま会事務局

- 県職員九条の会総会&講演会
とき: 10月5日(土) 13時30分~16時45分
ところ: 横浜市開港記念会館2階6号室
講師: 渡辺治先生(一橋大学名誉教授)
資料代: 500円
申込先: 詳細は同封のチラシ参照

- 鎌倉方面歴史散策 北条氏関連・鎌倉散策パートVI
とき: 10月24日(木)
集合: JR鎌倉駅東口改札 9時30分
申込先: こだま会事務局 詳細は同封のチラシ参照

- ふれあい手づくり文化祭
とき: 10月26日(土) 10時~15時
ところ: 横浜市従会館
出演・出展届け出締め切り: 10月8日(火)
申込先: こだま会事務局

- 第4回健康教室
内容: 石川体操の実際と交流
とき: 11月7日(木) 13時30分~15時30分
ところ: 県立地球市民かながわプラザ(あーすぶらざ) 1階 中会議室
講師: 石川正士先生(元法政二高保健体育教諭)
会費: 600円
申込先: こだま会事務局 詳細は同封のチラシ参照

- てく・テクの会 秋の散策
とき: 11月13日(水)
場所: 世田谷城址、豪徳寺方面
申込先: こだま会事務局 詳細は同封のチラシ参照

5月25日、杉本さんの突然の訃報に接し、信じられない思いでお別れの面会に行きました。私が杉本さんと初めて会ったのは組合事務所が第3分庁舎(今の神奈川県芸術劇場の場所)にあったころ。組合を作りたいと労働相談に見えられていました。

杉本正さんの訃報に際し

善のためにご尽力され、それを嫌った理事により不当解雇を受け、4年にわたる不当解雇撤回闘争をたたかってきました。今でも真冬の県庁前早朝宣伝でコントラバスを演奏する杉本さんの姿が目に残っています。勝利的和解となりましたが職場復帰できなかったことが残念でなりませんでした。



杉本 正さん

5年ほど前に購入された伊豆の家で、毎月の演奏会やCD作成に過ごされ、今が一番幸せと話されていたとお聞きし、その素晴らしく優雅な音楽環境で音楽の道をもつと続けていってご活躍してほしいと思わずにはいられませんでした。お別れにお会いすると穏やかなお顔で眠っているように感じました。ご冥福をお祈りします。

杉田 厚

* 投稿やパズルの応募は、新しいメールアドレスができました。kaiho@kodamakai.sakura.ne.jpへ送って下さい。